



1

岩手県立美術館  
コレクション展関連講座 講演会

今まさに  
生きていく  
ということ  
—彫刻家堀江尚志の遺した  
意志をふりかえる—



2

**コ**レクション展第3期で特集する盛岡市出身の彫刻家、堀江尚志(1897-1935)についての講演会を開催します。写実をベースに、徹底的に無駄を省いた造形で独自の表現に到達した堀江尚志。38歳で早世し、遺された作品はわずかながら、その表現は同郷の舟越保武をはじめ、次世代の彫刻家たちに大きな影響を与えています。今回は、実作者としての視点から近現代彫刻史の研究に取り組みされている江村忠彦氏を講師にお迎えし、江村氏自身も深く魅了されたという堀江作品の造形について、作品制作の歴史的背景も交えてお話いただきます。



3

1 堀江尚志《鯉》1933年 / 2 堀江尚志《ある女》1920年 / 3 堀江尚志《兎》1934年 すべて岩手県立美術館蔵



講師 えむらただひこ  
**江村忠彦氏**

〔彫刻家、多摩美術大学大学院美術研究科助教〕

1984年岡山県生まれ。2009年岡山大学大学院教育学研究科美術教育専攻修了、2012年筑波大学大学院人間総合科学研究科博士後期課程芸術専攻修了、博士(芸術学)。2014年より新制作協会彫刻部会員。乾漆による彫刻表現、および制作者の観点に根差した彫刻論や近現代彫刻史研究を専門とする。制作においては、第25回国民文化祭にて県知事賞、第76回／第77回新制作展にて新作家賞、第50回昭和会展にて昭和会彫刻賞、第11回岡山県新進美術家育成「I氏賞」にて奨励賞など。主な論文に「堀江尚志作《鯉》と《鯉魚置物》」(『多摩美術研究』第2号)など。そのほか、制作を交えた研究にJSPS科学研究費による「現代に於ける乾漆技法を用いた彫刻表現研究」(2013～2015年度)などがある。

日時

2022年 **11月5日(土)**  
14:00-15:30

会場

ホール

定員

100名(先着順)

参加無料

参加ご希望の方は当日直接ホールにお越しください。

## コレクション展 第3期

特集 「堀江尚志」

2022年10月22日(土) - 2023年1月22日(日)

### ■開館時間

9:30-18:00(入館は17:30まで)

### ■休館日

月曜日(祝休日の場合開館、直後の平日休館)

年末年始(12月29日-1月3日)

### ■観覧料 ( )内は20名以上の団体料金

一般:410円(330円) / 学生:310円(250円) / 高校生以下は無料  
療育手帳、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方、およびその付き添いの方1名は無料

\*岩手県子育て応援バスポートによる割引があります。

\*学生の方は学生証または生徒手帳をご提示ください。



### ■交通案内

〔盛岡駅東口から〕

◎岩手県交通バス盛南ループ200乗車、「県立美術館前」下車

〔盛岡駅西口から〕

◎徒歩20分 ◎タクシーで5分



**岩手県立美術館**  
IWATE MUSEUM OF ART

〒020-0866 岩手県盛岡市本宮字松幅 12-3

12-3 MATSUHABA, MOTOMIYA

MORIOKA, IWATE, 020-0866 JAPAN

Phone.019-658-1711 Fax.019-658-1712

http://www.ima.or.jp

E-mail:info@ima.or.jp

@IMA\_info

iwatemuseumofart.jp

岩手県立美術館の管理運営は公益財団法人岩手県文化振興事業団が行っています。

### ご来館の皆様へご協力をお願い

新型コロナウイルス感染拡大防止のため  
ご理解とご協力をお願いいたします。

マスクあるいは  
口を覆うものの着用

37.5℃  
入館時の検温

2m  
十分な間隔をとる

消毒または手洗い

連絡先の記入

作品、展示ケース、  
壁にさわらない

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、記載の展覧会・イベントを  
変更または中止することがありますので、ご理解のほどお願いいたします。  
当館ウェブサイトやSNSにて最新の情報をご確認ください。